2019 年度　　授業概要

科目名	病理学							授業の種類	講義	必修・選択		必修
授業回数	8	回	時間数	15	時間	1	単位	配当学年時期		1年	後期	

【授業の目的・ねらい】
病理学をとおして、病気になった原因を探り、患者の身体に生じた変化を見極める。

【実務者経験】

【授業全体の内容の概要】
病理学総論は、退行性病変、循環障害、炎症、腫瘍など、疾病に共通する病変を学ぶ。

【授業終了時の達成課題（到達目標）】
疾病の原因はどのようなもので、そのための組織にどのような変化を生じ、その結果どのような機能障害があらわれ、その機能回復にどのような支援が必要か、また、支援に伴うリスクを知る。

回数	講義内容	準備物(教材)
1	病理学の領域	
2	細胞・組織とその障害	
3	再生と修復	
4	循環障害	
5	炎症	
6	免疫とアレルギー	
7	感染症	
8	まとめ	
	定期筆記試験	

【使用教科書・教材・参考書】
カラーで学べる病理学　　ヌーベル・ヒロカワ

【準備学習・時間外学習】
当日授業の振り返りのため資料や教科書を確認する

【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】
試験の結果を100点満点として成績を評価する
試験は定期試験のみとし、
60点以上の場合に科目を認定する。